

出雲リハビリ病院便り

春季（創刊）号 2005年5月1日

発行：出雲市民リハビリテーション病院

出雲市知井宮町 238

TEL (0853) 21-2733/FAX (0853) 24-2906

去る2月1日、出雲市民リハビリテーション病院は地域の皆様の大きなご支援で無事開院することができました。心からお礼申し上げます。増築棟も順調に工事がすすみ、6月1日には全館オープン予定です。

病院の基本方針で「地域に開かれた病院づくり」を掲げていますが、その実践の一つとして、「出雲リハビリ病院便り」を季刊で発行し、皆様に病院の様子をお伝えしていくことにいたしました。今後ともよろしくお願いたします。



▲増築棟もほぼ完成しました（4月23日撮影）

開院後の病院利用状況をお知らせします

外来

2月の開院以来、外来の利用者は少しずつ増えてきています。糖尿病や高血圧などの慢性疾患で定期受診される方が多いのですが、インフルエンザや外傷などで受診される方もありました。

また、4月からは物理療法も開始し、腰痛などで受診される方もいらっしゃいます。

現在、リハビリ病院でできる検査内容は右の通りですが、5月からはエコー、6月からはCTを導入し、診断レベルの向上をはかります。

入院

開院日には4名の入院患者様でスタートしましたが、順次入院患者様を受け入れています。

入院は、市内の病院等からのご紹介が多いのですが、ご自宅で療養中の方がリハビリ目的で入院なさるケースもあります。

また、これまで30名の方が退院なさいましたが、リハビリの効果があってご自宅に退院された方が53%、施設が20%などとなっています。

【外来診療体制】 ※受付時間 8:30~11:30

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
小野	石田	小松	小野	石田	休診

※標榜科 内科、リハビリテーション科
(消化器科、外科的疾患にも対応できます、健診も受入れ可能です)

【リハ病院でできる検査紹介】

- レントゲン撮影・胃透視・注腸透視
 - 腹部エコー、心エコー
 - 骨密度測定
 - 十二誘導心電図、眼底
 - 血液検査（市民病院へ依頼しますので、結果は後日説明となります。）
 - 検尿一般
- ※CT検査を6月より開始します。**

【外来物理療法を開始しました】

物理療法とは、物理的なエネルギー（熱・水・光・電気など）を外部から人体に応用し、疼痛の緩和、循環の改善、リラクゼーションの目的で使用する療法です。当院では以下を実施しています。

- 温熱療法
(ホットパック、マイクロ波、パラフィン浴)
- 牽引療法
(頸椎牽引、腰椎牽引)

【リハビリ技師体制を充実します】

ご迷惑をおかけしていましたが、5月より理学療法士4名、作業療法士2名、言語聴覚士1名(*)の体制になりました。今後さらに充実する予定です。



(*) 言語聴覚士とは…音声機能、言語、摂食機能又は聴覚に障害のある患者様に対して、その機能の維持向上を図るため、言語訓練・その他の訓練、これに必要な検査及び助言、指導その他の援助を行う職種です。

病院ではこんなとりくみをしています

病棟では、職場で話しかけた一私たちがめざす看護・介護をポスターにして掲示しています。




患者様のリハビリの効果等について、定期的にカンファレンスを開いて検討しています。

三月七日のひなまつり（病棟・コスモス合同）には、西園保育園からかわいらしい出演がありました。

ひな祭り



ボランティア「ゆいの会」よりレクレーションで使つてと、玉入れセット、輪投げセットなどを寄贈していただきました。

ボランティア



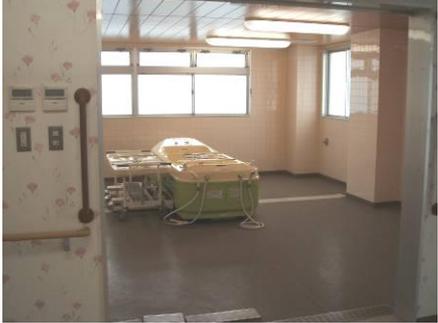

←↑ 外来待合室にはお花と写真で癒しの空間を提供していただいています。



お知らせ

全館オープンは6月1日の予定です

院内の見学も可能です。ご希望の方は、事前にお電話でお知らせください。







↑→ご不便をかける間近です。浴室の完成も新

▲増築棟は4床室が6部屋となります。廊下からは、北山山系が眺望できます。

▲中庭が完成しました。

なんでもご相談下さい

医療相談室・居宅介護支援室より

※医療・介護のことでお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。私たちが相談に応じます。

医療相談員 宮本 / ケアマネージャー 中島